



独立行政法人国立病院機構

南岡山医療センター 広報誌

〒701-0304 都窪郡早島町早島4066

TEL.086-482-1121

発行日/令和2年5月

発行所/独立行政法人国立病院機構
南岡山医療センター

責任者/谷本 安



そよかぜ

2020年5月 Vol.33 春号



病院の理念

私たちは

「ゆるぎない信頼、心からの満足」

をしていただける病院を目指します。

人としての尊厳を重視した上で専門医療（国の定める政策医療）に誇りをもち、地域の皆様が安心して心身ともに癒される医療を受けていただけるよう全力を尽くします。

CONTENTS

岡山県医師会会長賞受賞の報告	2
職場紹介 リハビリテーション科	3
共育レターvol.10	4
共育レターvol.11	5
新任のご挨拶 小児神経科医 遠藤 文香	6
春のメニューをご紹介します	6
転倒転落予防川柳の取り組み	6
ウイーン大学見学	7
胃癌の手術法を確立したビルロートを訪ねて	
健康一番 駅伝奮闘記	7
外来診療担当医師一覧表	8



岡山県医師会会長賞受賞の報告



この度、私が代表世話人を務める「倉敷地区重症児・者の在宅医療を考える会」が昨年12月に岡山医師会会長賞を受賞いたしましたのでご報告いたします。

近年、全国的に様々な医療的ケアを行いながら、地域で暮らす子供たちも増加しています。倉敷市やその近隣においても同様な状況にあり、医療的ケア児についての医療サービ

スの拡充は当該地域の小児科医療機関において看過できない事態となりました。

このような環境において、平成22年に倉敷地域およびその近隣地域の小児科医の有志を世話人とした「倉敷地区重症児の在宅医療を考える会」を結成しました。この会合の目的は、地域で生活している重症心身障害児（以下、重症児と略す）を支援する関係者（医療以外の職種を含めた多職種）が知識を共有しながら相互に情報交換し理解を深めることにより、重症児の生活の質の向上を図ることです。

平成22年4月から今年までに15回の会合を開催し、問題点を共有した結果、医療機関が家族に指導する医療的ケア（痰の吸引や経管栄養、気管切開部や胃瘻部の管理、酸素投与、人工呼吸器の管理など）が機関によって異なることが課題として抽出されました。重症児が複数の機関を利用する場合、医療的ケアが個々に異なると煩雑さを増し、混乱を招く事態になりました。このため当該地域における在宅での医療的ケアの実施方法の統一案を作成するため、平成25年に小児在宅医療の手技についてのワーキンググループを発足させ、平成28年に在宅での医療的ケアの統一案をまとめたDVDと冊子（左図）を作成しました。当該地域における医療的ケアの標準化を目指し、このDVDと冊子を倉敷地区の医療機関、特別支援学校、療育機関などに広く配布しました。



今回は上記の活動に対し、地域医療に貢献する先進的な活動を展開する団体として表彰いただきました。今後も地域の皆様と連携し、多様な子供たちの支援を行っていきたくと考えます。

2020年4月

倉敷地区重症児・者の在宅医療を考える会 代表世話人
南岡山医療センター 小児神経科 井上美智子

職場紹介

リハビリテーション科

概要

南岡山医療センターリハビリテーション科では、主に神経筋疾患や呼吸器疾患（結核含む）、循環器疾患、整形外科疾患、重症心身障害に対し、他職種とチーム医療を実践しながら標準的かつ専門的なリハビリテーションを提供しています。



診療体制

理学療法部門では理学療法士11名、作業療法部門では9名の作業療法士、言語聴覚療法部門では4名の言語聴覚療法士が在籍しており、各部門の療法士が協力し、外来や入院のリハビリ対象患者様に対し必要なリハビリテーション治療を提供しています。また、医師や看護師、管理栄養士、メディカルソーシャルワーカーなど様々な診療スタッフとの定期的なカンファレンスの実施と緊密な連携を図りながら、より良い診療を目指しています。

●理学療法部門

理学療法部門では呼吸器疾患や整形外科疾患、循環器疾患、またがんに対するリハビリなど幅広い分野の疾患に対して対応しています。急性期疾患から慢性疾患、入院から外来まで、継ぎ目のない満足度と質の高いリハビリの提供を心掛けています。

●作業療法部門

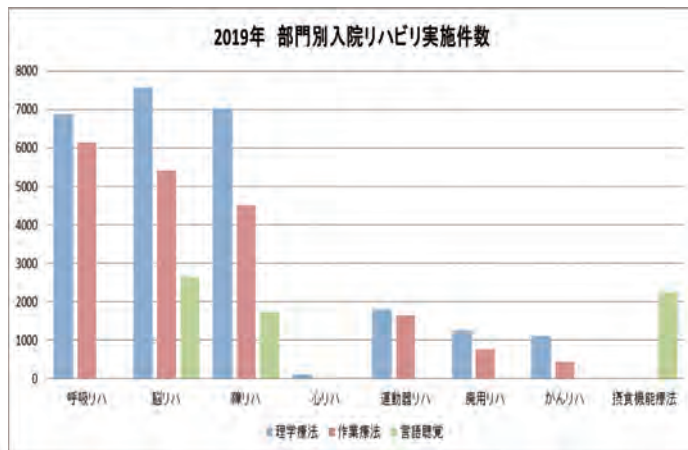
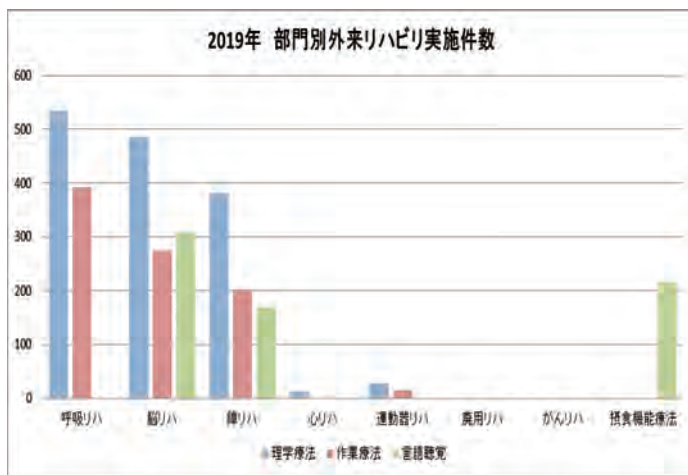
作業療法部門では日常生活関連動作能力障害の改善や支援を目的に介入しています。神経筋疾患患者にはコミュニケーション支援を中心に行い、呼吸器疾患患者には呼吸苦軽減の動作方法指導を中心に行っています。

●言語聴覚療法部門

言語聴覚療法部門では、コミュニケーションや食べることに障害を持つ方々に対して訓練や指導・助言を行っています。小児から成人まで幅広く、機能の獲得・回復・維持に向けサポートしています。

リハビリテーション科診療実績

2019年(平成31年・令和1年)実績



特色

●休日リハビリテーション

令和2年2月より、理学療法・作業療法部門では病気や怪我などの発症早期の入院中のリハビリの重要性が高い患者様に対し、継ぎ目のないリハビリテーションを実践により早期の回復・退院を目指すために土日祝祭日(元旦除く)のリハビリを開始しています。言語聴覚療法部門では隔週土曜日において入院患者様への介入を行っています。

●心臓リハビリテーション

令和元年11月より、循環器疾患をもつ患者様に対し外来と入院の心臓リハビリテーションを開始しました。当院の心臓リハビリテーションでは医師の指示により、理学療法・作業療法による運動療法・日常生活動作練習に加え、看護師による日常生活指導、管理栄養士による栄養指導など多職種連携による包括的な治療を行っています。継続した心臓リハビリテーションによる効果は運動能力や体力の向上による心不全症状の改善だけではなく、心機能や血液循環の改善、動脈硬化の進行予防、予後改善につながります。当院では入院中のリハビリのみならず、退院後の継続したリハビリによるサポートを行っています。

●摂食・嚥下リハビリテーション

入院中の方々だけではなく、在宅や施設などで摂食や嚥下機能に問題を抱える方に対しても嚥下外来にてサポートを行っています。医師による外来診察後、嚥下内視鏡検査に加え言語聴覚士による評価を行います。必要に応じて摂食嚥下教育入院もお勧めしています。摂食嚥下入院では、安全かつ美味しく食べる生活を続けられるよう摂食嚥下の問題点を多職種により多面的に評価し、様々な視点から指導・助言を行っています。

職員の教育研修の内容、様子をお知らせします

ラダーレベルⅢ・Ⅳ合同

固定チームナーシング実践発表会 日時：2020年2月28日（金）13:30～15:15

各病棟、外来・手術室...求められる看護・特殊性を活かした看護

現在から未来につながる看護が実践されていました！

1階病棟成果発表

チームリーダー 三宅珠実
メンバー 今田真理子



2019年度

外来、手術室・中材、内視鏡室 取り組み発表

Aチーム 島家 泰子
Bチーム 小笠原 悦子

一人ひとりが個々の役割を果たし、
チームで共有しあう看護

～小グループ活動の成果～

2階西病棟

3階病棟

固定チーム成果発表

3階南棟 大津香 祐希
村松 百合香

「相手(患者・家族・職員・組織)に対して、
自分ができること」を考え取り組んだこと

4階病棟
西田 千勢 松下 郁恵

「ありがとう」がこだまするつくし1病棟

デイケアナーシング導入
の取り組み

つくし1病棟 発表者: 柿屋 佳奈枝

固定チームナーシング
について

つくし1病棟
発表者: 伊藤 楓 横山 真実

固定チームナーシングは、患者中心で質の高い継続看護を提供する看護方式の1つです。目的は ①患者に責任を持って質の高い継続した看護を実践する ②看護スタッフ個々のやりがい感・自己実現をめざす ③チーム活動を通して看護スタッフを育成するといわれています。

今年度の発表では、継続受け持ち看護師の役割実践を、チームで支えあい、スタッフの育成、患者さんへのより質の高い看護を提供する過程と結果が示されていました。まさに！固定チームナーシングの目的を達成する取り組みができていたと思います。まとめる過程は大変だったと思いますが発表して一年間を振り返り、やり切った感！やりがい感！も感じてもらえていたら嬉しいです。

(教育担当師長 佐藤)

表彰状

看護部長より表彰状と副賞が授与されました

1階病棟	新たな看護にチャレンジ！患者さんを笑顔にできたで賞	満足度up大賞
2階西病棟	神経・筋看護の神髄！患者さん一番近いところで看護したで賞	小グループ活動大賞
3階病棟	コミュニケーション活発に！難題解決つかみ取ったで賞	可視化大賞
4階病棟	看護師の経験とツールの融合！入院から退院まで看護できたで賞	カンファレンス・ツール大賞
つくし1病棟	つくし1病棟の重心看護の向上！大きな第一歩が踏み出せたで賞	あったかネーミング大賞
つくし2病棟	看護の意味づけを見直して！より患者さんに良いケアが実践できたで賞	改善大賞
外来・手術室	スタッフ間の連携がお見事！アイデア・工夫・連携で大きな成果をうんだで賞	連携大賞

貴チームは、2019年度固定チームナーシングにおけるチーム活動を成功に導き、看護の質向上に大きく貢献されました。ここにその栄誉を称え表彰すると共に、今後の活躍を期待します

令和2年2月28日 看護部長 渡邊 真紀子



職員の教育研修の内容、様子をお知らせします

新人看護師 受け持ち患者の看護実践からの学び 発表会

日時：2020年3月19日（木）13:30～15:15

つくし病棟 松元 菜央看護師
「口腔内乾燥のある重症心身障害者への
口腔ケア方法の検討」

つくし病棟 岡田 愛歩看護師
「親子の時間を穏やかに過ごしてもらう
ための援助」

2階西病棟 坂井 一磨看護師
「神経筋難病患者の摂食機能の低下に
伴うQOL維持への看護」

3階病棟 妹尾 達也看護師
「呼吸困難を呈する終末期患者への
コミュニケーションを振り返って」



3階病棟 西村 優香看護師
「再入院を繰り返すがん性疼痛のある患者
の看護～トータルペインの視点で
考える患者の症状～」

つくし2病棟 瀬尾 真裕子看護師
「表情でコミュニケーションをとる患者様
の水分摂取援助 ～患者様に合った
看護をするために～」

4階病棟 中原 萌香看護師
「受け持ち患者の看護実践からの学び」

4階病棟 唐木 碧看護師
「受け持ち看護師の役割」

1階病棟 青葉 亜紀看護師
「受け持ち看護師としてできること」

患者さんからたくさん、
学ばせていただきました。
絶対、これからの看護に
活かしていきます！

新人看護師バッチ 返還式

4月に看護部長さんに
付けていただいた新人
バッチを外していただ
きました

アッという間の一年間だったでしょう。
新人バッチの無い襟元…でも、たくさんの経験と
自信が、ちゃんと身についているよ！

4月…一年後の自分に
宛てた手紙と、病棟の
先輩からのメッセージ
を頂きました

一年間、たくさんのご支援、ご指導ありがとうございました。

「新人看護師は全員で育てます！」当院の看護師育成のモットーです！

患者さん、ご家族に寄り添って、何が必要なのか、何が最善なのか…考え、実践できる看護師に育ってきていると思えました。

彼ら、彼女らの看護師人生は始まったばかりです。これからも、先輩看護師さんの背中を追いかけると思います。

どうか…これからも、暖かく見守り、時には厳しく…看護のご指導をよろしくお願い致します。

教育担当師長 佐藤容子

新任のご挨拶

小児神経科医 遠藤 文香



この度令和2年4月1日付けで、小児神経科医を拜命しました遠藤文香と申します。
私は岡山大学大学院でWest症候群発症前の脳波の変容について研究を行い、博士号を取得し、その後小児のてんかん診療に携わってきました。難治な経過のてんかん症例では重複障害を持っていることも多く、通園施設つくし園や短期入所などで南岡山医療センターには大変お世話になってきました。
今後は当センターの一員として、新たな視点を持ち、患者様やご家族に寄り添っていけるよう精一杯努めていきたいと思っております。至らない点も多いとは思いますが、ご指導のほど宜しくお願い致します。

春のメニューをご紹介します

栄養管理室 栄養士
森廣 真菜

当院では、旬の食材を使用したり、盛り付けに工夫を凝らしたりと、患者様に満足していただける趣向を凝らした行事食の提供を目指しています。

そこで、実際に患者様に提供された行事食をご紹介します。



3月の献立【弥生御膳】

- ・鯛のポワレとゆで海老のトマトソースかけ～焼き野菜を添えて～
- ・春キャベツのコンソメスープ
- ・菜の花と卵のミモザサラダ
- ・マンゴーとメロンの盛り合わせ



菜の花の栄養について
「イソチオシアネート」というアブラナ科特有の辛み成分をもち、これはがん予防効果が期待されています。

転倒転落予防川柳の取り組み

当院では転倒転落予防のための川柳を院内の至る所に掲示し、意識づけができるようにしています。この取り組みは2018年度から実施しており、毎年院内スタッフから多くの川柳が応募されます。

そして2019年度は新しい取り組みとして、外来患者さまにも見ていただけるよう診察ファイルに投票用紙を同封し、投票を促しましたところなんと434票もの投票がありました！また、その月の外来転倒転落が0件になるという嬉しい効果も！

そんな栄えある転倒転落予防川柳の上位3句と、表彰の様子を紹介します。
ぜひ当院にいらした際は川柳を見てみてくださいね♪

(セーフティマネージャー会議 情報発信グループ 森廣)

《最優秀作品》

あわてずに
急ぐ時こそ慎重に



《優秀作品》

いつまでも
若いと思うな大殿筋



《三位》

できるはず
その自信が危ないよ



ウィーン大学見学

胃癌の手術法を確立したビルロートを訪ねて

臨床研究部長・脳神経内科 坂井 研一



ウィーン大学の中庭

たまに海外に旅行をするのですが、観光地だけでなく歴史のある病院や大学を見学するのも面白いものです。

2019年9月に家族でウィーンを訪れた際に、1365年創設のドイツ語圏で最も古い大学であるウィーン大学を見学しました。大学へは路面電車で簡単に行けます。大きな通りに面した大学の中に入るとまず、物理学者のシュレーディンガー、動物学者のローレンツなど9人のノーベル賞受賞者たちの写真がお出迎え。この大学は中庭の回廊が有名で、精神科医のフロイトや物理学者のドップラーなど大学に関係した有名人の胸像が154体飾られています。

医療関係者に人気なのは胃癌の手術法を確立したビルロートですね。1881年1月29日、胃

癌の43歳女性の手術を執刀。このときの残胃と十二指腸の吻合法を改良したものが、現在「ビルロート法」として知られる術法です。私は外科医ではありませんが、せっかくなので像に並んで記念写真を撮りました。見学のあとは少し離れた新館にある大学の学食に向かいました。学食はビルの最上階にあり、テラスでも食事が出来ます。

ウィーンの観光では、オペラ座や宮殿巡りもよいですがウィーン大学もお薦めのひとつです。



ビルロートの像

健康一番

駅伝奮闘記

早島町駅伝に参加しました

さる2月2日(日)、当院の職員有志にて、「第11回 早島町マラソン・駅伝大会」の駅伝部門に参加しました。

今年も医師・看護師・ソーシャルワーカー・事務員とバラエティに富んだメンバー構成です。また、以前当院で働いていた国立病院機構内他施設の職員にも参加いただきました。

町役場から久々原駅付近までの特設コースを4人1チームでタスキをつなぎながら走る駅伝です。後から聞いた話ですがマラソンの部門でも当院職員が参加していたようです。お疲れ様です。

今年はなかなかの好天に恵まれ、気持ちよく走れたかと思えます。田んぼのそばの閑静な通りを走りますが、それでも点々と応援して下さる方がいて大変力に



企画課 医事係
田中 貴大

なりました。ゴール後は井いっぱいの豚汁をいただき栄養補給ができました。同日は香川県で丸亀国際ハーフマラソンが重な

っていたのですが、それでも町内外から(県外からも)参加があり、例年と変わらない賑わいだったと思います。

当院からは2015年から毎年参加しており、かれこれ6回連続の参加です。そこで今回なんと、「継続して参加し大会を盛り上げた」として特別賞を受賞いたしました。盛り上げられているかはわかりませんが、賞をいただき光栄です。もともとは職員同士の交流のために参加し始めたのがきっかけですが、この駅伝をはじめ院外の行事に積極的に参加して、今後も地域との交流をより深めていければと思います。



外来診療担当医師一覧表



独立行政法人国立病院機構
南岡山医療センター

TEL 086-482-1121 (代表)
(病診連携室直通) 086-482-3031
(病診連携室FAX) 086-482-3051

休診日：土・日・祝日
年末年始(12/29~1/3)
但し、急患の方はこの限りではありません。

受付時間 8:30~11:30 (予約外の方)
8:30~予約時間 (予約の方)

診療科		診療時間	月	火	水	木	金
一般内科	初診・再診	8:45~12:00	藤原 努	大上 康広	石賀 充典	富田 純子	藤井 誠/藤原 義朗
	再診		-	-	藤原 努	-	-
生活習慣病外来 循環器内科	初診・再診	8:45~12:00	富田 純子	-	-	-	富田 純子
呼吸器内科	初診・再診	8:45~12:00	谷本 安	谷本 安	-	谷本 安	木村 五郎
			藤井 誠	木村 五郎	大上 康広	藤井 誠	大上 康広
			石賀 充典	田中 寿明	藤原 義朗	田中 寿明	-
			藤原 義朗	石賀 充典	-	-	-
	再診	13:30~17:00	-	-	河田 典子	-	河田 典子
脳神経内科	初診・再診	8:45~12:00	田邊 康之	坂井 研一 (もの忘れ)	麓 直浩	原口 俊	逸見 祥司
	再診		-	-	-	-	井原 雄悦
消化器内科	初診・再診	8:45~12:00	-	-	平野 淳	平野 淳	-
皮膚科	初診・再診	8:45~12:00	藤原 愉高	藤原 愉高	藤原 愉高	藤原 愉高	藤原 愉高
	再診	15:30~17:00	藤原 愉高 (受付16:30まで)	-	-	-	-
	再診	16:00~17:00	-	-	-	藤原 愉高 (予約)	-
耳鼻咽喉科	初診・再診	8:45~12:00	赤木 博文	赤木 博文	赤木 博文	赤木 博文	赤木 博文
整形外科	初診・再診	8:45~12:00	藤田 寧子	藤田 寧子	-	藤田 寧子	藤田 寧子 (再診予約のみ)
リハビリテーション科 (摂食嚥下専門)	初診・再診	13:30~14:00	-	谷本 安 (紹介のみ)	-	-	-
小児科	初診・再診	8:45~12:00	遠藤文香	産賀 温恵	吉永 治美	井上 美智子	水内 秀次
小児神経科	初診(予約)	8:45~12:00	遠藤文香	吉永 治美	吉永 治美	井上 美智子	遠藤文香
	再診	13:30~15:30	-	-	吉永 治美	-	-
		15:30~17:00	-	井上 美智子	-	井上 美智子	遠藤文香
アレルギー外来	初診(内科)	10:00~11:00	-	-	谷本 安	-	-
	再診(小児科)	8:45~12:00	水内 秀次 (~11:00)	産賀 温恵	-	-	水内 秀次
	再診(皮膚科)		藤原 愉高	藤原 愉高	藤原 愉高	藤原 愉高	藤原 愉高
	初診(予約)・再診(内科)	14:00~16:00	谷本 安・木村 五郎	-	-	-	-
	初診(予約)(小児科)	14:30~15:30	水内 秀次	林 知子 (2・4週)	-	水内 秀次	-
	再診(小児科)	15:30~17:00	-	-	-	-	水内 秀次
再診(皮膚科)	15:30~17:00	藤原 愉高	-	-	-	-	
喘息外来	再診	14:00~16:00	-	-	-	谷本 安・木村 五郎	-
呼吸不全専門外来	初診	10:00~11:00	-	-	-	河田 典子	-
	初診・再診	14:00~16:00	-	-	-	-	-
睡眠時無呼吸外来	初診	9:30~10:00	-	石賀 充典	-	-	-
	初診・再診	11:00~12:00	-	-	-	-	谷本 安
禁煙外来	初診・再診	13:30~16:00	-	-	-	大上 康広	-
間質性肺炎外来	初診	10:00~11:00	-	-	-	-	谷本 安
小児肥満外来	再診	8:45~12:00	水内 秀次 (~11:00)	-	-	-	水内 秀次
	初診(予約)	14:30~15:30	水内 秀次	-	-	水内 秀次	-
	再診	15:30~17:00	-	-	-	-	水内 秀次
歯科	初診・再診	8:45~12:00	澁谷 和彦	山路 公造	-	大原 直子	吉山 昌宏
	再診	13:30~17:00	-	-	-	-	-
検診	乳幼児健診	14:00~14:30	-	担当医	-	-	-
予防接種	予防接種	14:30~15:00	-	担当医	-	-	-
		14:30~15:30	-	-	-	-	担当医

紹介状をお持ちの方は、事前に病診連携室で予約を行ってください。
(予約無しで当日に紹介状をご持参される場合、お待ちいただくことがあります)

病診連携室
086-482-3031



独立行政法人国立病院機構
南岡山医療センター

〒701-0304 岡山県都窪郡早島町早島4066
電話(086)482-1121(代表)
FAX(086)482-3883
<https://minamiokayama.hosp.go.jp/>

